

## 中国留学体験レポート

国際文化学科

21017078 多賀駿人

4か月の留学を終えての感想を軽く振り返ってみようと思います。今後留学へ行く皆さんに少しでも響けばいいなと思います。

まず留学に行く決め手となった大きな要因は先輩のお話です。親しくしている先輩が同じように中国へ留学に行っていました。そこでの感想や体験を聞いてみて行きたいなと思ったのが一つ、そしてなにより留学の経験は今後の人生において少なからず貴重な経験となると確信していたからです。

学習面での感想です。耳にしていた通り最初の一か月、授業を聞き取るのはもつてのほか。何にもわからない状態でした。だけど授業は進んでいき、自分の言いたいことすらもうまく伝えることのできない葛藤もありました。しかしだんだんと耳も慣れ単語も覚え留学を終えるころには授業は難なく、そしてある程度の会話は聞き取れるようにもなり自分の伝えたいことぐらひは話せるようになっている自分がいました。クラスメートと中国語で会話できコミュニケーションをとることができました。これは勉強の環境が良かったから。日本で中国語の授業だけを受けている生活では到底身につくことのできないレベルが実際には身につけていました。これは素直にうれしく思ったし、勉強してきてよかったなと思えた瞬間です。

そして生活面での感想です。まず食生活についてですが、料理は脂っこいもの、そして辛い料理が大半です。自分は好きなので困らなかったですが、最初は慣れるのに時間がかかると思います。大学内には多くの食堂やお店があり、おいしいものばかりなので気を付けないと太ります。僕は太りました。

普段の生活ですが授業は1日に1~3コマ。自由時間が結構あります。この時間を使って勉強の復習をするのもよし、大学近辺に遊びに行ってもよし、部屋で寝ててもよし。時間がたくさんあるので自分の好きなこと、やりたいことをして過ごすことをお勧めします。

この留学を通して一番思ったのが自分の行動に気を付けること。他人に迷惑をかけない。なによりも大事だと感じました。一緒に大学に行く仲間、新しくできた友達を不快にさせてはいけません。お互いに気を付けながら生活していくことで充実した生活を送れます。

あとは帰ってきてからの生活も重要です。慣れていた中国語もすぐ衰えてしまうので勉強はしっかり継続していきます。

軽くではありましたが感想を終えます。そして留学には家族、先生、大学含め多くの方のサポートがなければいけません。とても感謝しています。